

公表

事業所における自己評価総括表

|                |               |   |        |              |
|----------------|---------------|---|--------|--------------|
| ○事業所名          | 児童デイサービス はびてい |   |        |              |
| ○保護者評価実施期間     | 2025年 2月 1日   |   | ～      | 2025年 2月 28日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)        | 3 | (回答者数) | 2            |
| ○従業者評価実施期間     | 2025年 2月 1日   |   | ～      | 2025年 2月 28日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)        | 6 | (回答者数) | 6            |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 3月 1日   |   |        |              |

○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※) だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等                  | さらに充実を図るための取組等       |
|---|---------------------------------------------|----------------------------------------|----------------------|
| 1 | 理学療法士、作業療法士、保育士などの専門職員を多く配置している。            | 日常的に姿勢管理や訓練が、生活の中に組み込まれている。            | 人員を増やし、よりケアの質を向上させる。 |
| 2 | 障害児通所用の建築物のため、安全に過ごせる。                      | 車椅子でも快適に過ごし、重症心身障害児対応の座位保持装置なども設置している。 | 安全面の配慮を今後も検討していく。    |
| 3 | 研修が充実している。                                  | 法定の研修以外にも障害特性の理解に力を入れている。              | 外部研修への参加を増やす。        |

|   | 事業所の弱み(※) だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等          | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等     |
|---|---------------------------------------------|----------------------------|--------------------------|
| 1 | 障がいのない同年代の児童との関りが乏しい。                       | 重度心身障害児が多く関わりの機会を持つことが難しい。 | 安全面に注意しながら職員の配置を検討する。    |
| 2 | 地域に開かれた行事等の実施が少ない。                          | 実績が少なく、また保護者への周知もできていない。   | 今年度を実施した他団体の親の会などに提供を促す。 |
| 3 | 家族会等の保護者同士の交流が少ない。                          | 就労している保護者が多く、調整が難しい。       | 保護者懇談会の周知や調整を強化する。       |